

令和3年度

決算報告書

令和3年4月 1日から
令和4年3月31日まで

- (1) 貸借対照表
- (2) 正味財産増減計算書
- (3) 財産目録
- (4) 財務諸表に関する注記
- (5) 決算付属内訳書
- (6) 監査報告書

公益財団法人わかやま移植医療推進協会

貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	2,381,242	2,945,819	△ 564,577
未収金	78,270		78,270
前払費用	101,250	102,150	△ 900
流動資産合計	2,560,762	3,047,969	△ 487,207
2.固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	50,000,000	50,000,000	0
定期預金	6,000,000	6,000,000	0
基本財産合計	56,000,000	56,000,000	0
(2)その他の固定資産			
什器備品	2	2	0
車両運搬具	1	1	0
その他の固定資産合計	3	3	0
固定資産合計	56,000,003	56,000,003	0
資産合計	58,560,765	59,047,972	△ 487,207
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	382,892	642,981	△ 260,089
預り金	190,398	95,409	94,989
流動負債合計	573,290	738,390	△ 165,100
負債合計	573,290	738,390	△ 165,100
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
指定正味財産合計	56,000,000	56,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(56,000,000)	(56,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
2.一般正味財産			
一般正味財産合計	1,987,475	2,309,582	△ 322,107
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
正味財産合計	57,987,475	58,309,582	△ 322,107
負債及び正味財産合計	58,560,765	59,047,972	△ 487,207

正味財産増減計算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(851,300)	(853,505)	(△ 2,205)
基本財産受取利息	851,300	853,505	△ 2,205
有価証券運用益	0	0	0
② 受取会費	(186,000)	(203,000)	(△ 17,000)
賛助会員受取会費	186,000	203,000	△ 17,000
③ 受取補助金	(9,652,000)	(7,709,000)	(1,943,000)
県受託金	9,652,000	7,709,000	1,943,000
④ 助成金等収入	(440,890)	(194,575)	(246,315)
日本7iバンク協会助成金	70,000	30	69,970
日本臓器移植ネットワーク助成金	170,890	194,545	△ 23,655
和遊協事業協力会助成金	200,000	0	200,000
⑤ 受取寄付金	(596,745)	(717,112)	(△ 120,367)
受取寄付金	596,745	717,112	△ 120,367
⑥ 雑収入	(600,035)	(408,345)	(191,690)
あっせん手数料	600,000	400,000	200,000
雑入	35	8,345	△ 8,310
経常収益計	12,326,970	10,085,537	2,241,433
(2) 経常費用			
① 事業費支出	(2,317,862)	(1,943,331)	(374,531)
会議費	0	0	0
旅費交通費	72,390	27,220	45,170
通信運搬費	264,763	261,455	3,308
車両運搬具減価償却費	0	0	0
什器備品減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	650,490	270,380	380,110
消耗品費	367,870	239,302	128,568
印刷製本費	209,000	231,000	△ 22,000
車両費	109,900	174,338	△ 64,438
使用料及び賃借料	448,685	418,788	29,897
保険料	15,140	13,640	1,500
報償費	96,000	186,000	△ 90,000
検査料	0	0	0
負担金	40,350	42,950	△ 2,600
雑費	43,274	78,258	△ 34,984

②管理費支出	(10,331,215)	(8,048,102)	(2,283,113)
給料手当	7,725,369	5,887,976	1,837,393
福利厚生費	1,034,721	797,442	237,279
会議費	21,304	2,836	18,468
旅費交通費	4,800	0	4,800
通信運搬費	49,714	29,698	20,016
消耗品費	33,820	3,219	30,601
印刷製本費	33,550	0	33,550
光熱水料費	249,921	242,390	7,531
使用料及び賃借料	1,029,600	943,800	85,800
租税公課	3,470	3,020	450
管理諸費	63,148	55,000	8,148
雑費	81,798	82,720	△ 922
固定資産除却損	0	1	△ 1
経常費用計	12,649,077	9,991,433	2,657,644
当期経常増減額	△ 322,107	94,104	△ 416,211
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 322,107	94,104	△ 416,211
一般正味財産期首残高	2,309,582	2,215,478	94,104
一般正味財産期末残高	1,987,475	2,309,582	△ 322,107
II 指定正味財産増減の部			
①基本財産運用益	851,300	853,505	△ 2,205
基本財産受取利息	851,300	853,505	△ 2,205
有価証券運用益	0	0	0
②一般正味財産への振替額	△ 851,300	△ 853,505	2,205
一般正味財産への振替額	△ 851,300	△ 853,505	2,205
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	56,000,000	56,000,000	0
指定正味財産期末残高	56,000,000	56,000,000	0
III 正味財産期末残高	57,987,475	58,309,582	△ 322,107

財産目録

(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1.流動資産		
現金預金		
普通預金 紀陽銀行県庁支店	2,371,242	
小口現金	10,000	
未収金	78,270	
前払費用	101,250	
流動資産合計		2,560,762
2.固定資産		
(1)基本財産		
投資有価証券		
44回利付国庫債券(みずほ証券和歌山支店)	50,000,000	
定期預金(和歌山県医師信用組合)	6,000,000	
基本財産合計	56,000,000	
(2)その他の固定資産		
什器備品	2	
車両運搬具	1	
その他の固定資産合計	3	
固定資産合計		56,000,003
資産合計		58,560,765
II 負債の部		
1.流動負債		
未払金	382,892	
預り金	190,398	
流動負債合計		573,290
負債合計		573,290
正味財産合計		57,987,475

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

固定資産の減価償却について

什器備品・車両運搬具…定額法による減価償却を実施している。

2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	50,000,000	50,000,000	50,000,000	50,000,000
定期預金	6,000,000	0	0	6,000,000
合 計	56,000,000	50,000,000	50,000,000	56,000,000

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち、指定正味財産 からの充当額)	(うち、一般正味財産 からの充当額)	(うち、負債に対応 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	50,000,000	50,000,000	0	0
定期預金	6,000,000	6,000,000	0	0
合 計	56,000,000	56,000,000	0	0

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	3,322,000	3,321,998	2
車両運搬具	1,248,160	1,248,159	1
合 計	4,570,160	4,570,157	3 (備忘価格)

5. 補助金等の名称、交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の名称、交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表 上の記載区分
県補助金	和歌山県	0	9,652,000	9,652,000	0	—
日本アイバンク協会助成金	(公財) 日本アイバンク協会	0	70,000	70,000	0	
日本臓器移植ネットワーク助成金	(公社) 日本臓器移植ネットワーク	0	170,890	170,890	0	
合 計		0	9,892,890	9,892,890	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	851,300
合 計	851,300

令和3年度

決算付属内訳書

令和3年4月 1日から

令和4年3月31日まで

公益財団法人わかやま移植医療推進協会

預貯金等の内訳書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

現金・預金の内訳

(単位:円)

金融機関名	種 類	口座番号	期末現在額	摘 要
現金	小口現金		10,000	
紀陽銀行県庁支店	普通預金	203602	2,371,242	
計			2,381,242	

基本財産の内訳

(単位:円)

金融機関名	種 類	口座番号	期末現在額	摘 要
みずほ証券株式会社和歌山支店	44回利付国庫債券(30年)		50,000,000	
和歌山県医師信用組合	定期預金	510737-0	2,000,000	
和歌山県医師信用組合	定期預金	512106-0	3,000,000	
和歌山県医師信用組合	定期預金	513788-0	1,000,000	
計			56,000,000	

未払金内訳書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:円)

科目	取引先 名称(氏名)	期末現在高	摘要
未払金	西川順子	87,010	3月分アルバイト賃金
未払金	中山恭伸	30,057	3月分超勤
未払金	仲井照和	61,757	3月分超勤
未払金	和歌山西年金事務所	135,696	3月社会保険料
未払金	株式会社ジェーシービー	2,160	3月ETC料金
未払金	三井住友カード株式会社	130	3月 iCloud50GBストレージプラン
未払金	ポシュロム・ジャパン	11,550	ビューチャンパー12個
未払金	ヤマト運輸(株)	1,210	3/5料金(ポシュロムビューチャンパー6個返送)
未払金	(株)田中ビル	21,076	3月分光熱費
未払金	(株)貴志	7,935	3月分複写サービス料
未払金	NTTファイナンス(株)	15,177	3月携帯電話通話料
未払金	NTTファイナンス(株)	7,539	3月固定電話通話料
未払金	NTTファイナンス(株)	1,595	3月光フレツ基本料
		382,892	

預り金内訳書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:円)

科目	取引先 名称(氏名)	期末現在高	摘要
預り金	和歌山西年金事務所	132,528	3月社会保険料
預り金	和歌山税務署	57,870	源泉所得税1月～3月仲井、中山
		190,398	

前払費用内訳書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:円)

科目	取引先 名称(氏名)	期末現在高	摘要
前払費用	(株)田中ビル	85,800	4月分室料・共益費
前払費用	(株)田中ビル	1,650	4月分上下水道
前払費用	(財)和歌山県文化振興財団	13,800	4月分定期駐車料金
		101,250	

固定資産減価償却内訳明細書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:円)

構造・細目	取得年	取得価額	期首帳簿価額	当期償却額	償却累計額	期末帳簿価額	摘要
【 器具及び備品(定額法) 】							
強角膜片作成用器具	H10.05	722,000	1	0	721,999	1	(備忘価格)
スペキュラーマイクロスコープ(一式)	H14.03	2,600,000	1	0	2,599,999	1	(備忘価格)
【 車両運搬具(定額法) 】							
緊急自動車	H17.03	1,248,160	1	0	1,248,159	1	(備忘価格)
合 計		4,570,160	3	0	4,570,157	3	

写


監 査 報 告 書

公益財団法人わかやま移植医療推進協会

理事長 平 石 英 三 殿

令和4年5月16日

監 事 清水 弘 和 

監 事 野 尻 孝 子 

私たち監事は、当協会の令和3年4月1日～令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の整備に努めるとともに、理事会その他会議に出席し、理事及び使用人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について精査いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について精査いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産増減の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上